

別表第二

1. 鉄筋コンクリート造（基礎用）

	項目・記号	内容	単位
諸 条 件	はりの符号		
	はりの位置		
	検定位置		
	コンクリートの種類及び設計基準強度		
	主筋の種類及び品質		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	主筋の本数及び径（上端筋一段・二段）		
	あばら筋の種類及び品質		
	あばら筋の本数及び径及び間隔		
	l	部材の長さ	ミリメートル
	$l_0$	部材の内法長さ	ミリメートル
	B	はり断面幅	ミリメートル
	D	はり断面せい	ミリメートル
	d	はりの有効せい	ミリメートル
	b	床版の幅	ミリメートル
j	応力中心距離（ $7/8d$ ）	ミリメートル	
応 力	$M_L$	長期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_L$	長期せん断力	キロニュートン
	$M_E$	地震時曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$Q_E$	地震時せん断力	キロニュートン
	$M_S$ （上端・下端）	短期曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_Y$ （上端・下端）	降伏曲げモーメント	キロニュートンメートル

	$Q_D$	短期設計用せん断力	キロニュートン
曲 げ	$M_{AL}$	長期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_{AS}$ ( 上端・下端 )	短期許容曲げモーメント	キロニュートンメートル
	$M_L / M_{AL}$		
	$M_S / M_{AS}$		
	判定結果		
せん 断	$Q_{AL}$	長期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_{AS}$	短期許容せん断力	キロニュートン
	$Q_L / Q_{AL}$		
	$Q_D / Q_{AS}$		
	判定結果		
付 着	$a$	付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_a$	許容付着応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$a / f_a$		
	判定結果		

## 2 . 耐力壁用

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	耐力壁等の符 号		
	耐力壁等の位 置		
	材料( パネル )		
	認定番号		
	$F_c$	基準強度 ( 圧縮 )	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_b$	基準強度 ( 曲げ )	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_s$	基準強度 ( せん断 )	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_{cv}$	基準強度 ( めり込み )	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{cl}$	長期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン

	$f_{BL}$	長期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVL}$	長期許容めり込み応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CS}$	短期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BS}$	短期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVS}$	短期許容めり込み応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$K_{1-1}$	使用環境 におけるパネルの含水率の調整係数	-
	$K_{1-2}$	使用環境 におけるパネルの含水率の調整係数	-
	$K_2$	パネルの荷重継続時間の調整係数	-
	$K_3$	パネルの事故的な水掛りを考慮した調整係数	-
圧縮 応力 又は 座 屈 荷 重	$P_{cl}$ 又は $c_L$	長期座屈荷重又は長期圧縮応力	ニュートンまたは一平方ミリメートルにつきニュートン
	$P_{cs}$ 又は $c_S$	短期座屈荷重又は短期圧縮応力	ニュートンまたは一平方ミリメートルにつきニュートン
	圧縮応力判定結果		
		有効細長比	
	$f_{buS}$	短期座屈許容応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{buL}$	長期座屈許容応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
	座屈判定結果		
脚 部 ・ 頭 部 の 引 張 り	$P_{NS}$	短期引張り荷重	キロニュートン
	短期引張り荷重の計算方法		
	脚部・頭部の接合部の仕様		
	脚部・頭部の接合部使用材料の規格、等級		

	$F_{jy}$	接合部の基準許容応力	接合部一箇所につきキロニュートン
	$K_{j1-1}$	使用環境 における接合部の含水率の耐力調整係数	-
	$K_{j1-2}$	使用環境 における接合部の含水率の耐力調整係数	-
	$K_{j2}$	接合部の荷重継続時間の調整係数	-
	$f_{js}$	脚部・頭部の接合部の短期の応力に対する引張りの許容耐力	接合部一箇所につきキロニュートン
	$f_{jL}$	脚部・頭部の接合部の長期の応力に対する引張りの許容耐力	接合部一箇所につきキロニュートン
	接合部検定結果		
曲げ	$s$	(短期)等分布荷重	一メートルにつきキロニュートン
	$P_{bs}$	短期集中荷重	キロニュートン
	$bs$	短期曲げ応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	応力判定結果		

### 3. 根太又は床組・小屋組等横架材用

	項目又は記号	内容	単位
諸条件	根太等の符号		
	根太等の位置		
	材料(パネル)		
	認定番号		
	使用部位		
	$F_c$	基準強度(圧縮)	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_b$	基準強度(曲げ)	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_s$	基準強度(せん断)	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_{cv}$	基準強度(めり込み)	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CL}$	長期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{BL}$	長期許容曲げ応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン	

$f_{SL}$	長期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{CVL}$	長期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{CS}$	短期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{BS}$	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{SS}$	短期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
$f_{CVS}$	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
部材群に面材をはる場合に曲げに対する基準強度に乗じる係数	-	-
積雪荷重の計算に当たり長期許容応力度に乗じる係数		
積雪荷重の計算に当たり短期許容応力度に乗じる係数		
$K_{1-1}$	使用環境 におけるパネルの含水率の調整係数	-
$K_{1-2}$	使用環境 におけるパネルの含水率の調整係数	-
$K_2$	パネルの荷重継続時間の調整係数	-
$K_3$	パネルの事故的な水掛りを考慮した調整係数	-
$E_b$	曲げ弾性係数	－平方ミリメートルにつきキロニュートン
$K_{a-1}$	使用環境 におけるパネルの含水率の剛性調整係数	-
$K_{a-2}$	使用環境 におけるパネルの含水率の剛性調整係数	-
$K_b$	パネルのクリープの剛性調整係数	-

	$K_c$	パネルの事故的な水掛りを考慮した剛性調整係数	-
曲げ	$L$	(長期)等分布荷重	一メートルにつきキロニュートン
	$P_{bL}$	長期集中荷重	キロニュートン
	$P_{bS}$	短期集中荷重	キロニュートン
	$b_L$	長期曲げ応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$b_S$	短期曲げ応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$Z$	断面係数	立方ミリメートル
	応力判定結果		
	$I$	断面二次モーメント	ミリメートルの四乗
	$b$	曲げたわみ	ミリメートル
	クリープ変形増大係数		
	たわみ検定結果		
せん断	$L$	(長期)等分布荷重	一メートルにつきキロニュートン
	$P_{bL}$	長期集中荷重	キロニュートン
	$P_{bS}$	短期集中荷重	キロニュートン
	$s_L$	長期せん断応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$s_S$	短期せん断応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
応力検定結果			
めり込み	$cv_L$	長期めり込み応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$cv_S$	短期めり込み応力	一平方ミリメートルにつきニュートン
	許容めり込み応力度調整係数		
	応力検定結果		
接合部	$Q_{jL}$	接合部長期せん断荷重	キロニュートン
	$Q_{jS}$	接合部短期せん断荷重	キロニュートン
	接合仕様		
	接合部に使用		

する材料の種類・規格・等級		
$F_{jy}$	接合部の基準許容応力	接合部一箇所につきキロニュートン
$K_{j1-1}$	使用環境 における接合部の含水率の耐力調整係数	-
$K_{j1-2}$	使用環境 における接合部の含水率の耐力調整係数	-
$K_{j2}$	接合部の荷重継続時間の調整係数	-
$f_{js}$	接合部の短期の応力に対する引張りの許容耐力	接合部一箇所につきキロニュートン
$f_{jL}$	接合部の長期の応力に対する引張りの許容耐力	接合部一箇所につきキロニュートン
応力検定結果		

#### 4 . たる木用

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	たる木の符号		
	たる木の位置		
	材料		
	規格		
	樹種		
	等級		
	使用部位		
	断面		平方ミリメートル
	間隔		ミリメートル
	$F_c$	基準強度（圧縮）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_t$	基準強度（引張り）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_b$	基準強度（曲げ）	一平方ミリメートルにつきニュートン
	$F_s$	基準強度（せん断）	一平方ミリメートルにつきニュートン
$F_{cv}$	基準強度（めり込み）	一平方ミリメートルにつきニュートン	
$f_{cL}$	長期許容圧縮応力度	一平方ミリメートルにつきニュートン	

	$f_{TL}$	長期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BL}$	長期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{SL}$	長期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVL}$	長期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CS}$	短期許容圧縮応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{TS}$	短期許容引張り応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{BS}$	短期許容曲げ応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{SS}$	短期許容せん断応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$f_{CVS}$	短期許容めり込み応力度	－平方ミリメートルにつきニュートン
		積雪荷重の計算に当たり長期許容応力度に乘じる係数	
		積雪荷重の計算に当たり短期許容応力度に乘じる係数	
曲げ	$L$	(長期)等分布荷重	－メートルにつきキロニュートン
	$P_{bL}$	長期集中荷重	キロニュートン
	$P_{bS}$	短期集中荷重	キロニュートン
		部材群に面材をはる場合に曲げに対する基準強度に乘じる係数	
	$Z$	断面係数	立方ミリメートル
	$b_L$	長期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン
	$b_S$	短期曲げ応力	－平方ミリメートルにつきニュートン

			ートン
	応力判定結果		

## 5 . 床組・小屋組用

	項目又は記号	内容	単位
諸 条 件	床・小屋組の 符号		
	床・小屋組の の位置または 範囲		
	パネルの種類		
	認定番号		
	接合仕様		
	接合に使用する 材料の規格、 材質及び 等級		
せん 断	$Q_s$	(短期)せん断力	キロニュートン
	床倍率		
	$Q_a$	短期許容せん断耐力	一メートルにつきキロニュートン